

生きがいを、愛そう。



JAPAN NATIONAL INTERCOLLEGE POOL LIFESAVING CHAMPIONSHIPS 2025

第17回 全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会

第一に、人を救うライフセーバーであり
第二に、競技者であること

People who are Lifesaver First, Competitors Second.

日環アリーナ栃木（栃木県宇都宮市）
2026年2月14日(土)/15日(日)

主催：公益財団法人日本ライフセービング協会

後援：スポーツ庁、栃木県、宇都宮市

公益財団法人日本水泳連盟

協賛：ソニー生命保険株式会社





GREETING

ご挨拶



公益財団法人 日本ライフセービング協会

理事長

入谷 拓哉



宇都宮市長

佐藤 栄一

第17回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会（併催：プール競技記録会2025）を開催するにあたり、主催者を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。

さて、昨年9月の学生選手権を終え、学生ライフセーバー諸氏はその総括をふまえ、仲間とともに切磋琢磨しながら懸命に練習に励んできたことでしょう。大学クラブの名を背負い出場する大会として、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮して欲しいと思います。また「プール競技記録会」に出場される皆様にあつては、プール種目の腕試しの場としてその力をいかに発揮し、さらなる競技力の向上に励んでいただきたいと思います。

今大会も昨年から続いて、栃木国体2022の水泳競技の会場でもあった、日環アリーナ栃木様にて実施いたします。大変素晴らしい施設をお借りできることに、深く感謝申し上げます。ライフセービングスポーツは救助技術と体力の向上を目的に競い合い、「ゴールの先に救う生命がある」という理念を体現するものであります。単に勝ち負けに一喜一憂するだけでなく、レスキューの原則である「安全・確実・迅速」を忘れず、会場に集まった全国の学生ライフセーバーが、生命を救うスポーツとして最高の技術を競う絶好の機会となることを願ってやみません。

2026年11月には、国際ライフセービング連盟主催の「Lifesaving World Championships 2026」（南アフリカ共和国・ポートエリザベス）の開催が予定されています。オープン日本代表には学生ライフセーバーから選出されることもあるでしょう。ぜひ、競技会に参加する全ての選手におかれましてはこうした世界レベルを見据えて、日頃のトレーニングに励んでいただくことを期待しています。

結びに、本大会を開催するにあたり、ご協賛賜りましたソニー生命保険株式会社様、そしてご支援、ご協力賜りました関係諸機関、関係各位に対しまして衷心より感謝申し上げます。

第17回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会が、全国から多くの皆様をお迎えし、盛大に開催されますことを心から喜び申し上げます。

ライフセービング競技は、実際の救助活動に求められる要素をベースに構成され、人命を守るという尊い使命のもと、日々の鍛錬により培われた技術や体力、救助に立ち向かう勇気をはじめ、どのような状況においても的確に判断できる精神力が要求されると伺っております。

選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、競技後は互いの健闘をたたえあい、友情を深められ、思い出に残る素晴らしい大会となりますことを期待しております。

また、本市は、餃子やジャズ、カクテルに加え、日本遺産に認定された大谷石の産地である「石の里 大谷」などを有しております。

このほか、令和5年8月に開業した、国内初の全線新設となる「ライトライン」は、累計利用者が1,000万人を突破し、今後は、J R宇都宮駅西側への延伸や民間主導によるまちなかでの開発が期待されるなど、全国から大いに注目を集めているところであります。

本市にお越しいただいた皆様におかれましては、この機会にぜひ、本市の多彩な魅力をお楽しみいただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力されました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、大会の御成功と選手の皆様の御健勝・御活躍を祈念申し上げ、祝辞といたします。



OVERVIEW 大会概要

第17回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会（併催：プール競技記録会） JAPAN NATIONAL INTERCOLLEGE POOL LIFESAVING CHAMPIONSHIPS 2025

■日時場所 2026年2月14日（土）～15日（日） 日環アリーナ栃木（栃木県宇都宮市）

- 主 催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 後 援 スポーツ庁、栃木県、宇都宮市、公益財団法人日本水泳連盟
- 協 賛 ソニー生命保険株式会社
- 参加数 45 チーム 520 名

■昨年度（16回大会）優勝チーム ※上位8チーム

- 女子 優勝 東海大学湘南
- 2位 日本体育大学
- 3位 慶應義塾大学

- 男子 優勝 日本大学
- 2位 早稲田大学
- 3位 日本体育大学



TEAM 参加チーム

■学生選手権 女子198名・男子289名 合計487名

- 1 青山学院大学 12 名
- 2 茨城大学 13 名
- 3 大阪体育大学 17 名
- 4 神奈川大学 11 名
- 5 杏林大学 15 名
- 6 慶應義塾大学 20 名
- 7 國學院大學 1 名
- 8 国際基督教大学 5 名
- 9 国際武道大学 1 名
- 10 順天堂大学 10 名
- 11 上智大学 8 名
- 12 成蹊大学 5 名
- 13 成城大学 9 名
- 14 専修大学 3 名
- 15 拓殖大学 18 名
- 16 玉川大学 12 名
- 17 中央大学 15 名
- 18 筑波大学 6 名
- 19 帝京大学 17 名

- 20 帝京平成大学 2 名
- 21 桐蔭横浜大学 3 名
- 22 東海大学静岡キャンパスLOCO 29 名
- 23 東海大学湘南体育会 38 名
- 24 東京女子体育大学 5 名
- 25 東洋大学 18 名
- 26 新潟産業大学 3 名
- 27 日本女子体育大学 9 名
- 28 日本体育大学 88 名
- 29 日本大学 14 名
- 30 福岡大学 8 名
- 31 法政大学 6 名
- 32 武蔵野大学 7 名
- 33 明治国際医療大学 10 名
- 34 明治大学 21 名
- 35 立教大学 2 名
- 36 流通経済大学 10 名
- 37 早稲田大学 16 名

■競技記録会 女子15名・男子18名 合計33名

- 38 十文字中学・高等学校 3 名
- 39 鹿嶋ライフガード 1 名
- 40 キタジマアクアティクス 9 名
- 41 茅ヶ崎サーフライフセービングクラブ 2 名
- 42 銚子ライフセービングクラブ 1 名
- 43 西浜サーフライフセービングクラブA 10 名
- 44 西浜サーフライフセービングクラブB 6 名
- 45 日本体育大学オープン 1 名



大会全体 520名



PLAYERS 選手一覧

1 青山学院大学

- 1 倉上 愛理 クラカミ アイリ F 3 年
- 2 小縄 莉愛 コナワ リア F 2 年
- 3 鈴木 ゆりか スズキ ユリカ F 4 年
- 4 田中 伶奈 タナカ レイナ F 2 年
- 5 永山 心暖 ナガヤマ コノ F 3 年
- 6 秋本 大地 アキモト ダイチ M 1 年
- 7 岩佐 征志郎 イワサ セイシロウ M 3 年
- 8 大橋 一心 オオハシ イッシン M 2 年
- 9 齋藤 稜介 サイトウ リョウスケ M 1 年
- 10 竹島 聡 タケシマ ソウ M 2 年
- 11 谷口 通風 タニグチ ハルカゼ M 3 年
- 12 星野 才寛 ホシノ トシヒロ M 1 年

2 茨城大学

- 13 鳥倉 日奈子 シマクラ ヒナコ F 2 年
- 14 細谷 芽生 ホソヤ メイ F 2 年
- 15 青野 泰明 アオノ ヤスアキ M 3 年
- 16 磯田 陽太 イソダ ヒナタ M 3 年
- 17 内野 歩夢 ウチノ アユム M 2 年
- 18 大竹 悠雅 オオタケ ユウガ M 3 年
- 19 鍛冶 拓大 カジ タクヒロ M 2 年
- 20 嘉島 健斗 カシマ ケント M 3 年
- 21 杉山 颯也 スギヤマ ソウヤ M 1 年
- 22 鶴本 樹 ツルモト イツキ M 1 年
- 23 仲村 碧生 ナカムラ アイ M 3 年
- 24 縄野 一樹 ナウノ イツキ M 2 年
- 25 渡邊 悠正 ワタナベ ユウセイ M 1 年

3 大阪体育大学

- 26 一木 咲藍 イチキ サクラ F 2 年

- 27 加来 礼佳 カク アヤカ F 2 年
- 28 片山 昂誠 カタヤマ コウセイ M 1 年
- 29 杉本 幸輝 スギモト コウキ M 4 年
- 30 杉本 大和 スギモト ヤマト M 3 年
- 31 善野 煌 ゼンノ ヒカル M 1 年
- 32 高橋 寛太 タカハシ カンタ M 4 年
- 33 長束 祐希 ナガツカ ユウキ M 4 年
- 34 中村 和希 ナカムラ カズキ M 2 年
- 35 中村 拓翔 ナカムラ タクト M 2 年
- 36 西田 一生 ニシダ カズキ M 4 年
- 37 原 昂汰 ハラ コウタ M 4 年
- 38 平本 蒼士郎 ヒラモト ソウシロウ M 1 年
- 39 松本 真聡 マツモト マサト M 1 年
- 40 松本 優斗 マツモト ユウト M 4 年
- 41 安居 都祈 ヤスイ トキ M 1 年
- 42 安岡 慧 ヤスオカ ケイ M 3 年

4 神奈川大学

- 43 岩田 文香 イワタ フミカ F 1 年
- 44 藤野 かなな フジノ カナ F 1 年
- 45 青木 奏太朗 アオキ ソウタロウ M 4 年
- 46 大谷 海翔 オオタニ カイト M 1 年
- 47 日下部 泰誠 クサカベ タイセイ M 1 年
- 48 鈴木 奏胡 スズキ ソウゴ M 1 年
- 49 鈴木 雷矢 スズキ ライヤ M 3 年
- 50 高橋 泰地 タカハシ タイチ M 3 年
- 51 田邊 心紀 タナベ モトキ M 1 年
- 52 矢崎 翔也 ヤザキ ショウヤ M 4 年
- 53 山田 海斗 ヤマダ カイト M 3 年

5 杏林大学

- 54 岩本 千明 イワモト チアキ F 2 年

- 55 進士 佳乃 シンジ カノ F 1 年
- 56 鈴木 麻妃 スズキ アサヒ F 1 年
- 57 鈴木 涉椰 スズキ カナ F 2 年
- 58 田 樹莉 デン ジュリ F 1 年
- 59 箱岩 美咲 ハコイワ ミサキ F 1 年
- 60 本間 南海 ホンマ ナミ F 2 年
- 61 山屋 百楓 ヤマヤ モモカ F 1 年
- 62 内田 順太 ウチダ ジュンタ M 2 年
- 63 大城 孝生 オオシロ コウセイ M 2 年
- 64 小野 寺睦 オノデラ ムツミ M 2 年
- 65 小林 大河 コバヤシ タイガ M 2 年
- 66 佐々木 篤 ササキ アツシ M 2 年
- 67 田口 寛太 タグチ カンタ M 2 年
- 68 森山 智喜 モリヤマ トモキ M 1 年

6 慶應義塾大学

- 69 奥野 結実 オクノ ユミ F 4 年
- 70 北野 可奈 キタノ カナ F 4 年
- 71 桑名 君佳 クワナキ ミカ F 1 年
- 72 清水 淑礼 シミズ スミレ F 1 年
- 73 田中 優衣 タナカ ユイ F 1 年
- 74 浜地 沙羅 ハマジ サラ F 2 年
- 75 古川 穂波 フルカワ ホナミ F 1 年
- 76 光藤 果歩 ミツドウ カホ F 4 年
- 77 内野 隼 ウチノ ハヤト M 2 年
- 78 黒田 大介 クロダ タイスケ M 2 年
- 79 小見山 侃大 コミヤマ カンキ M 2 年
- 80 鈴木 柊 スズキ シュウ M 1 年
- 81 鈴木 拓真 スズキ タクマ M 4 年
- 82 鶴田 恵人 ツルタ ケイト M 3 年
- 83 梨本 啓太 ナシモト ケイタ M 4 年
- 84 八田 皓我 ハッタ コウガ M 2 年

- 85 福田 侑 フクダ ユウ M 2 年
- 86 松尾 悠汰 マツオ ユウタ M 4 年
- 87 山口 瑠久 ヤマグチ リク M 1 年
- 88 渡邊 瑛門 ワタナベ サモン M 2 年

7 國學院大學

- 89 中川 はな ナカガワ ハナ F 2 年

8 国際基督教大学

- 90 富田 梨紗子 トミタ リサコ F 1 年
- 91 山本 実佳 ヤマモト ミカ F 2 年
- 92 天野 勇士 アmano ユウジ M 1 年
- 93 小林 遼 コバヤシ ハルキ M 1 年
- 94 坂入 蓮太郎 サカイ レンタロウ M 1 年

9 国際武道大学

- 95 本間 雅彪 ホンマ マサト M 1 年

10 順天堂大学

- 96 加藤 ことり カトウ コトリ F 2 年
- 97 高梨 帆南 タカナシ ホナミ F 1 年
- 98 中島 希香 ナカジマ ノノカ F 1 年
- 99 東 きらり ヒガシ キラリ F 2 年
- 100 三間 彩矢 ミツマ サヤ F 3 年
- 101 新井 涼介 アライ リョウスケ M 3 年
- 102 奥野 秀悟 オクノ シュウゴ M 1 年
- 103 川原 大和 カワハラ ヤマト M 2 年
- 104 濱名 洗希 ハマナ コウキ M 2 年
- 105 樺山 創大 モミヤマ ソウタ M 1 年

11 上智大学

106	ガンディー	咲	ガンディー	サキ	F	2年
107	瀧藤	さくら	タクトウ	サクラ	F	3年
108	武田	まひな	タケダ	マヒナ	F	1年
109	中村	瑠衣	ナカムラ	ルイ	F	1年
110	橋本	純佳	ハシモト	スミカ	F	1年
111	今井	拓也	イマイ	タクヤ	M	4年
112	成田	湊	ナリタ	ミナト	M	1年
113	緑川	航太	ミドリカワ	コウタ	M	4年

12 成蹊大学

114	越川	えり	コシカワ	エリ	F	3年
115	鈴木	菜水	スズキ	ナミ	F	2年
116	渡邊	美月	トシシ	ミツキ	F	1年
117	星野	楓	ホシノ	カエデ	F	1年
118	狩野	陽太	カノウ	ヨウタ	M	2年

13 成城大学

119	新居	理子	アライ	リコ	F	2年
120	小野	文穂	オノ	アヤホ	F	3年
121	川井	光梨	カワイ	ヒカリ	F	1年
122	浜島	花菜子	ハマジマ	カナコ	F	1年
123	古屋	凛夏	フルヤ	リンカ	F	2年
124	佐々木	終	ササキ	シュウ	M	2年
125	廣井	柚樹	ヒロイ	ユズキ	M	1年
126	水野	隼	ミズノ	ハヤト	M	2年
127	山口	武丸	ヤマグチ	タケマル	M	2年

14 専修大学

128	八重樫	英真	ヤエガシ	エマ	F	1年
129	雨宮	凜空	アメミヤ	リク	M	2年
130	佐藤	一翔	サトウ	カズト	M	3年

15 拓殖大学

131	伊禮	優月	イレイ	ユヅキ	F	3年
132	乙黒	彩来	オトグロ	サラ	F	1年
133	久保田	優奈	クボタ	ユナ	F	2年
134	関口	妃華	セキグチ	ヒナ	F	1年
135	田中	那つ唯	タナカ	ナツキ	F	3年
136	月森	波那	ツキモリ	ハナ	F	2年
137	鎌水	茜里	ヤリミズ	アカリ	F	3年
138	大内	悠矢	オウウチ	ユウヤ	M	3年
139	笠井	景世	カサイ	ケイセイ	M	1年
140	小林	丈斗	コバヤシ	タケト	M	1年
141	櫻庭	大和	サクラバ	ヤマト	M	3年
142	穴戸	新太	シンド	アラタ	M	3年
143	田中	佑真	タナカ	ユウマ	M	3年
144	手崎	智也	テサキ	トモヤ	M	1年
145	琵琶	琉晶	ビワ	リュウセイ	M	1年
146	古田	遥	フルタ	ハル	M	1年
147	八島	敬篤	ヤシマ	ケイトク	M	1年
148	梁本	望	ヤナモト	ノゾム	M	1年

16 玉川大学

149	泉	有里乃	イズミ	ユリノ	F	4年
150	内田	宙	ウチダ	ソラ	F	1年
151	佐藤	晴空	サトウ	セイラ	F	1年
152	関口	陽美	セキグチ	ハルミ	F	2年
153	高橋	杏梨	タカハシ	アンリ	F	2年
154	石川	陽大	イシカワ	ハルト	M	1年
155	小川	洋	コウサキ	ヨウ	M	1年
156	佐々木	怜也	ササキ	レイヤ	M	4年
157	平田	耕太	ヒラタ	コウタ	M	3年

17 中央大学

161	飯田	充紀	イイダ	ミツキ	F	3年
162	石島	蘭	イシジマ	ラン	F	1年
163	金子	凜々子	カネコ	リリコ	F	1年
164	川又	彩乃	カワマタ	アヤノ	F	1年
165	佐藤	葵	サトウ	アオイ	F	1年
166	佐野	結衣	サノ	ユイ	F	1年
167	田中	湖春	タナカ	コハル	F	1年
168	野口	花鈴	ノグチ	カリン	F	2年
169	早尾	梓	ハヤオ	アズサ	F	2年
170	衛藤	遼	エトウ	リョウ	M	2年
171	谷口	蒼太	タニグチ	ソウタ	M	1年
172	西浦	凜	ニシウラ	リン	M	2年
173	前田	拓海	マエダ	タクミ	M	2年
174	宮坂	倫史	ミヤサカ	トモフミ	M	2年
175	宮本	大輝	ミヤモト	ダイキ	M	2年

18 筑波大学

176	宇田川	瑞生	ウダガワ	ミズキ	F	2年
177	大越	詩子	オオコシ	ウタコ	F	2年
178	岡本	碧	オカモト	ミドリ	F	1年
179	渡邊	陽葵	ワタナベ	ハナ	F	2年
180	鈴木	千穂	スズキ	カズホ	M	2年
181	田中	健士	タナカ	ツヨシ	M	4年

19 帝京大学

182	金子	碧依	カネコ	アオイ	F	3年
183	高橋	陽	タカハシ	ヒナタ	F	1年
184	橋本	歩佳	ハシモト	アユカ	F	3年
185	湯益	彩	ユブタ	アヤ	F	3年
186	飯嶋	遥斗	イイジマ	ハルト	M	2年
187	今村	一輝	イマムラ	カズキ	M	2年
188	小関	健流	オセキ	タケル	M	3年
189	加藤	仙之亮	カトウ	センノスケ	M	1年
190	加藤	太一	カトウ	タイチ	M	2年
191	小林	海	コバヤシ	カイ	M	2年
192	塩澤	大騎	シオザワ	ダイキ	M	1年
193	田中	昂羽	タナカ	スバル	M	1年
194	谷口	日向	タニグチ	ヒナタ	M	4年
195	長瀬	結誉	ナガセ	ユイホ	M	4年
196	野口	心太	ノグチ	ショウタ	M	2年
197	福田	健太	フクダ	ケンタ	M	3年
198	師岡	大周	モロオカ	タイシュウ	M	1年

20 帝京平成大学

199	北橋	ななみ	キタダテ	ナナミ	F	1年
200	諏訪	すみれ	スウ	スマイル	F	3年

21 桐蔭横浜大学

201	石川	颯大	イシカワ	ソウタ	M	1年
202	小橋	桃子	コバシ	モモコ	F	4年
203	小橋	康太郎	コバシ	レントロウ	M	4年

22 東海大学静岡キャンパスLOCO

204	沖山	朱	オキヤマ	アヤ	F	3年
205	櫻本	彩香	カンモト	アヤカ	F	1年
206	川野	亜采美	カワノ	アサミ	F	1年
207	小坂	瑞葵	コサカ	ミヅキ	F	4年
208	島倉	遥乃	シマクラ	ハルノ	F	4年
209	鈴木	雪花	スズキ	ユキカ	F	1年
210	高井	千穂	タカイ	チホ	F	1年
211	高橋	更紗	タカハシ	サラサ	F	1年

212 平田 汐里

213	福田	美慧	フクダ	ミサト	F	3年
214	青木	聡祐	アオキ	サスケ	M	2年
215	吾妻	知弥	アズマ	トモヤ	M	3年
216	榎園	空	エノキゾノ	クウ	M	3年
217	大塚	凜太郎	オオツカ	リントロウ	M	3年
218	尾崎	竜	オザキ	リョウ	M	3年
219	工藤	晋也	クドウ	シンヤ	M	3年
220	黒部	幹太	クロベ	カンタ	M	4年
221	小早川	泰慶	コバヤカワ	タイケイ	M	2年
222	小林	将太	コバヤシ	ショウタ	M	2年
223	小柳	楓	コヤナギ	カエデ	M	2年
224	篠原	慧里	シノハラ	スイ	M	2年
225	高橋	伶郎	タカハシ	レイ	M	1年
226	長	意誠	チョウ	ケンゾウ	M	1年
227	中山	凱聖	ナカヤマ	トキア	M	2年
228	蜂谷	颯太	ハチヤ	ソウタ	M	1年
229	平泉	葵羽	ヒライズミ	アオバ	M	1年
230	年田	優希	ムタ	ユウキ	M	1年
231	吉田	達哉	ヨシダ	タツヤ	M	1年
232	渡辺	涼白	ワタナベ	スズシロ	M	3年

23 東海大学湘南体育会

233	井田	希々佳	イダ	ノノカ	F	4年
234	植田	愛子	ウエダ	アイコ	F	2年
235	小田	実由	オダ	ミユ	F	1年
236	上村	向日葵	カミムラ	ヒマリ	F	4年
237	久保田	純令	クボタ	スミレ	F	2年
238	小島	羽呼	コジマ	ワコ	F	1年
239	基内	優那	ジンナイ	ユナ	F	3年
240	中島	星南	ナカジマ	セナ	F	3年
241	廣戸	桜優	ヒロト	ミユ	F	4年
242	福岡	藍人	フクオカ	アイト	M	2年
243	正木	友海	マサキ	ユミ	F	4年
244	丸田	葉月	マルタ	ハツキ	F	2年
245	山本	蘭花	ヤマモト	ラン	F	1年
246	赤川	慶	アカガワ	ケイ	M	2年
247	秋本	幹太	アキモト	カンタ	M	1年
248	新井	圭	アライ	ケイ	M	2年
249	池田	圭汰	イケダ	ケイタ	M	2年
250	石田	周也	イシダ	シュウヤ	M	2年
251	後川	由真	ウシロカワ	ユウマ	M	3年
252	大前	広大	オオサキ	コウダイ	M	2年
253	小川	慶生	オガワ	ケイセイ	M	3年
254	北村	瑚太郎	キタムラ	コタロウ	M	1年
255	小堀	湊一朗	コボリ	ソウイチロウ	M	2年
256	澤田	常	サワダ	ジョウ	M	4年
257	柴崎	太一	シバザキ	タイチ	M	4年
258	新海	航生	シンカイ	コウキ	M	3年
259	杉崎	大馳	スギザキ	ダイチ	M	2年
260	鈴木	直輝	スズキ	ナオキ	M	3年
261	鈴木	唯斗	スズキ	ユイト	M	2年
262	高村	健登	タカムラ	ケント	M	2年
263	一寸木	健太	チヨッキ	ケンタ	M	4年
264	永江	晴陽	ナガエ	ハルヤ	M	3年
265	中澤	美晴	ナカザワ	ヨシハル	M	1年
266	藤ヶ森	翔琉	フジモ	リカガル	M	1年
267	松田	優斗	マツダ	ユウト	M	2年
268	八尾	哲平	ヤオ	テツペイ	M	1年
269	山本	颯大	ヤマモト	ソウダイ	M	2年
270	湯田	坂一	ユダサカ	ハジメ	M	2年

28 日本体育大学

306	赤坂	玲弥	アカサカ	ミレイ	F	1年
307	網代	佐和乃	アジロ	サワノ	F	3年
308	有泉	咲希	アリズミ	サキ	F	2年
309	石井	友唯	イシイ	ユイ	F	4年
310	井上	こなつ	イノウエ	コナツ	F	2年
311	大岡	麻結	オオオカ	マイ	F	3年
312	大久保	良哉	オオクボ	サクラ	F	4年
313	小川	笑子	オガワ	エコ	F	4年
314	小野田	海咲	オノダ	ミサキ	F	1年
315	川端	穂美	カワバタ	ホノミ	F	1年
316	河原	彩那	カワハラ	アサナ	F	2年
317	久下谷	花音	クガヤ	ハナネ	F	4年
318	熊谷	菜愛	クマガイ	ナツネ	F	3年
319	佐々木	奏	ササキ	カナ	F	3年
320	佐野	涼楓	サノ	スズカ	F	2年
321	上泰	ロキナ	ジョウタイ	ロキナ	F	2年
322	庄内	真波路	ショウナイ	マハロ	F	4年
323	杉野	恵美乃	スギノ	エミナ	F	1年
324	相馬	幸音	ソウマ	ユキネ	F	3年
325	高尾	未衣	タカオ	メイ	F	2年
326	高橋	かのん	タカハシ	カノン	F	4年
327	高山	采夏	タカヤマ	アヤカ	F	4年

24 東京女子体育大学

271	市川	さくら	イチカワ	サクラ	F	2年
-----	----	-----	------	-----	---	----

272 加藤 沙和

272	加藤	沙和	カトウ	サワ	F	2年
273	神林	佑衣	カンバヤシ	ユイ	F	1年
274	木島	結音	キジマ	ユイネ	F	3年
275	富井	双葉	トミイ	フタバ	F	2年

25 東洋大学

276	富原	望々香	トミハラ	ノノカ	F	2年
277	野尻	華那	ノジリ	ハナ	F	2年
278	平林	美乃葉	ヒラバヤシ	マノハ	F	1年
279	町井	心奈	マチイ	コノナ	F	1年
280	山本	桜生	ヤマモト	サキ	F	1年
281	米持	日菜葉	ヨネモチ	ヒナリ	F	1年
282	相田	孝汰郎	アイダ	コウタロウ	M	2年
283	岩本	青波	イワモト	アオバ	M	2年
284	大野	敦士	オオノ	アツシ	M	3年
285	神農	裕史	カミノウ	ユサ	M	1年
286	川添	晃	カワゾエ	ヒカル	M	2年
287	菊池	凱	キクチ	カイ	M	1年
288	小島	大輔	コジマ	ダイスケ	M	1年
289	高池	忠伸	タカイケ	タダノブ	M	1年
290	中溝	日陽	ナカミツ	ヒナタ	M	3年
291	西部	成二	ニシベ	マナナリ	M	4年
292	東	斗成	ヒガシ	トウタ	M	2年
293	山本	碧社	ヤマモト	アトム	M	1年



NATIONAL RECORD

日本記録 / 大会記録

2025年12月2日現在 / 競技審判委員会承認

2025年2月16日現在 / 競技審判委員会承認

日本記録					大会記録				
種目	タイム	名前	チーム	大会及び会場	タイム	名前	チーム	大会及び会場	
障害物スイム (50m)					女子 28秒42	待井 ひなた	東海大学湘南	第14回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
					男子 24秒41	猪股 大地	東洋大学	第14回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
障害物スイム (100m)	女子 1分03秒46	高津 奈々	西浜SLSC	全日本JYMプール2024(2025年1月) 静岡県富士水泳場					
	男子 55秒15	堀田 恵路	九十九里LSC	全日本JYMプール2024(2025年1月) 静岡県富士水泳場					
障害物スイム (200m)	女子 2分13秒82	平井 葉子	日本代表	LWC2024(Lifesaving World Championships2022) イタリ・リッパジョネ	女子 2分16秒08	高柴 瑠衣	早稲田大学	第6回全日本学生(2014) 浜松市総合水泳場1c&D	
	男子 1分56秒78	安藤 秀	Cummbin SLSC	LWC2018(Lifesaving World Championships2018) オーストラリア・アデレード	男子 1分59秒96	佐々木 心良	日本大学	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
マネキンキャリー (50m)	女子 34秒35	待井 ひなた	湯河原LSC	第37回全日本プール選手権(2024) 東京アクアティクスセンター	女子 35秒58	待井 ひなた	東海大学湘南	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
	男子 29秒47	堀田 恵路	第14期HPT	Orangecup2023 ガラダ・ロドリゲス	男子 30秒56	原 柁太	日本体育大学	第15回全日本学生(2023) 静岡県富士水泳場	
レスキューメドレー (100m)	女子 1分12秒67	待井 ひなた	湯河原LSC	第37回全日本プール選手権(2024) 東京アクアティクスセンター	女子 1分14秒76	待井 ひなた	東海大学湘南	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
	男子 1分00秒95	繁田 龍之介	湯河原LSC	ライフセービング日本代表プール競技選手会(2024年5月) 日環アリーナ栃木	男子 1分03秒51	原 柁太	日本体育大学	第15回全日本学生(2023) 静岡県富士水泳場	
マネキンキャリー・ウィズフィン (100m)	女子 53秒37	待井 ひなた	湯河原LSC	第37回全日本プール選手権(2024) 東京アクアティクスセンター	女子 53秒54	待井 ひなた	東海大学湘南	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
	男子 47秒26	西山 俊	日本代表	ワールドゲームズ(2017) ポーランド・ヴロツワフ	男子 48秒32	森野 郁也	日本体育大学	第1回全日本学生(2019) 静岡県富士水泳場	
マネキントウ・ウィズフィン (100m)	女子 59秒24	名須川 紗綾	日本代表	LWC2024(Lifesaving World Championships2024) オーストラリア・ゴールドコースト	女子 1分01秒56	待井 ひなた	東海大学湘南	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
	男子 52秒94	西山 俊	湯河原LSC	ライフセービング日本代表プール競技選手会(2024年5月) 日環アリーナ栃木	男子 55秒91	佐藤 良亮	慶應義塾大学	第10回全日本学生(2018) 静岡県富士水泳場	
スーパーライフセーバー (200m)	女子 2分31秒69	三井 結里花	九十九里LSC	第36回全日本プール選手権(2017) 横浜国際プール	女子 2分38秒13	小久保 琴音	東海大学湘南	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
	男子 2分10秒80	繁田 龍之介	湯河原LSC	ライフセービング日本代表プール競技選手会(2024年5月) 日環アリーナ栃木	男子 2分15秒72	上野 凌	慶應義塾大学	第9回全日本学生(2017) 静岡県富士水泳場	
ラインスロー	女子 12秒30	市川 沙耶、奥秋 李果	日本体育大学	第7回全日本学生プール選手権(2015) 千葉県国際総合水泳場	女子 12秒30	市川 沙耶、奥秋 李果	日本体育大学	第7回全日本学生(2015) 千葉県国際総合水泳場	
	男子 10秒51	西山 俊、園田 俊	日本代表	LWC2018(Lifesaving World Championships2018) オーストラリア・アデレード	男子 10秒85	川崎 駿介、岩本 耕平	日本体育大学	第9回全日本学生(2017) 静岡県富士水泳場	
マネキンリレー (4×25m)	女子 1分18秒57	名須川 紗綾、三井 結里花、待井 ひなた、山田純葉	日本代表	ワールドゲームズ(2025) 中国・成都	女子 1分25秒47	待井 ひなた、中島 皇南、葛内 優那、小久保 琴音	東海大学湘南	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
	男子 1分05秒37	関口 広太、西山 俊、原 柁太、繁田 龍之介	日本代表	ワールドゲームズ(2025) 中国・成都	男子 1分11秒50	森下 広太、原 柁太、主希、鈴木 太陽	日本体育大学	第15回全日本学生(2023) 静岡県富士水泳場	
障害物リレー (4×50m)	女子 1分53秒15	伊藤 若葉、名須川 紗綾、平井 葉子、山岸 夢	日本代表	ワールドゲームズ(2022) アメリカ・バーミンガム	女子 1分56秒43	伊藤 若葉、山岸 夢、八木 愛海、関口 瑠唯	日本体育大学	第1回全日本学生(2019) 静岡県富士水泳場	
	男子 1分36秒62	平野 修也、西山 俊、幡野 圭祐、安藤 秀	日本代表	ワールドゲームズ(2017) ポーランド・ヴロツワフ	男子 1分40秒76	高須 快晴、菅原 源太、関口 広太、板場 貴大	早稲田大学	第14回全日本学生(2022) 静岡県富士水泳場	
メドレーリレー (4×50m)	女子 1分41秒61	伊藤 若葉、山岸 夢、平井 葉子、名須川 紗綾	日本代表	ワールドゲームズ(2022) アメリカ・バーミンガム	女子 1分44秒40	伊藤 若葉、山岸 夢、八木 愛海、関口 瑠唯	日本体育大学	第1回全日本学生(2019) 静岡県富士水泳場	
	男子 1分28秒52	平野 修也、長竹 康介、安藤 秀、西山 俊	日本代表	LWC2018(Lifesaving World Championships2018) オランダ・アインホフン	男子 1分33秒29	板場 貴大、関口 広太、菅原 源太、高須 快晴	早稲田大学	第14回全日本学生(2022) 静岡県富士水泳場	
ブルライフセーバーリレー (4×50m)	女子 2分01秒27	名須川 紗綾、待井 ひなた、三井 結里花、山田結	日本代表	ナショナルチームタイムトライアル(2025年1月) 静岡県富士水泳場	女子 2分11秒30	葛内 優那、正木 友海、中島 皇南、待井 ひなた	東海大学湘南	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
	男子 1分42秒81	猪俣 大地、関口 広太、繁田 龍之介、西山 俊	日本代表	ワールドゲームズ(2025) 中国・成都	男子 1分52秒37	森脇 翔吾、関口 広太、志賀 海空、辻 翔太郎	早稲田大学	第16回全日本学生(2024) 日環アリーナ栃木	
混合 1分52秒37	待井 ひなた、名須川 紗綾、繁田 龍之介、西山 俊	日本代表	LWC2024(Lifesaving World Championships2024) オーストラリア・ゴールドコースト						



TIMETABLE

タイムテーブル

■ 2月14日 (土)

開始時刻	競技No.	ヒート数	内 容	スタートリスト上の表記	BLSアセスメント
7:00			大会実行委員会入場		
7:10			実行委員会会議		
7:30			競技役員・スタッフ入場		
7:45			競技役員ミーティング		
8:00			選手入場 / ウォーミングアップ		
8:45			メインプールでのウォーミングアップ終了		
9:00			開会式〜テクニカルオフィシャル入場および紹介		
9:30	1	1H	障害物リレー (4×50m) 【オープン男女】	タイム決勝	4×50m フリーリレー
	2	3H	障害物リレー (4×50m) 【女子】	予選	
	3	3H	障害物リレー (4×50m) 【男子】	予選	
10:00	4	14H	障害物スイム (50m) 【女子】	タイム決勝	50m 自由形
	5	21H	障害物スイム (50m) 【男子】	タイム決勝	
11:20	6	2H	障害物スイム (200m) 【オープン男女】	タイム決勝	200m 自由形
	7	3H	障害物スイム (200m) 【女子】	タイム決勝	
	8	5H	障害物スイム (200m) 【男子】	タイム決勝	
12:10			(昼休憩)		
12:20			学生委員会より〜表彰式①【障害物スイム (50m) (200m)】		
12:55	9	1H	ラインスロー (12.5m) 【オープン男女】	タイム決勝	4×25m フリーリレー
	10	4H	ラインスロー (12.5m) 【女子】	タイム決勝	
	11	4H	ラインスロー (12.5m) 【男子】	タイム決勝	
13:50	12	1H	障害物リレー (4×50m) 【女子】	決勝	4×50m フリーリレー
	13	1H	障害物リレー (4×50m) 【男子】	決勝	
14:25	14	4H	マネキンキャリー (50m) 【オープン男女】	タイム決勝	50m 平泳ぎ
	15	7H	マネキンキャリー (50m) 【女子】	タイム決勝	
	16	13H	マネキンキャリー (50m) 【男子】	タイム決勝	
16:20	17	3H	マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) 【オープン男女】	タイム決勝	100m 背泳ぎ
	18	8H	マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) 【女子】	タイム決勝	
	19	11H	マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) 【男子】	タイム決勝	
18:05	1*	1H	ブルライフセーバーリレー (4×50m) 【オープン男女】	タイム決勝	4×50m メドレーリレー
	2*	2H	ブルライフセーバーリレー (4×50m) 【女子】	タイム決勝	
	3*	2H	ブルライフセーバーリレー (4×50m) 【男子】	タイム決勝	
18:45			表彰式②【ラインスロー、障害物リレー、マネキンキャリー、マネキンキャリー・ウィズフィン、ブルライフセーバーリレー】		
19:30			全体終了		

■ 2月15日 (日)

開始時刻	競技No.	ヒート数	内 容	スタートリスト上の表記	BLSアセスメント
7:00			大会実行委員会入場		
7:10			実行委員会会議		
7:30			競技役員・スタッフ入場		
7:45			競技役員ミーティング		
8:00			選手入場 / ウォーミングアップ		
8:45			メインプールでのウォーミングアップ終了		
9:00	20	1H	マネキンリレー (4×25m) 【オープン男女】	タイム決勝	4×25m メドレーリレー
	21	2H	マネキンリレー (4×25m) 【女子】	予選	
	22	3H	マネキンリレー (4×25m) 【男子】	予選	
9:40	23	2H	レスキューメドレー (100m) 【オープン男女】	タイム決勝	100m 個人メドレー
	24	2H	レスキューメドレー (100m) 【女子】	タイム決勝	
	25	4H	レスキューメドレー (100m) 【男子】	タイム決勝	
10:30	26	1H	マネキンリレー (4×25m) 【女子】	決勝	4×25m メドレーリレー
	27	1H	マネキンリレー (4×25m) 【男子】	決勝	
11:10	28	2H	スーパーライフセーバー (200m) 【オープン男女】	タイム決勝	200m 個人メドレー
	29	4H	スーパーライフセーバー (200m) 【女子】	タイム決勝	
	30	5H	スーパーライフセーバー (200m) 【男子】	タイム決勝	
12:20			表彰式③【レスキューメドレー、マネキンリレー、スーパーライフセーバー】		
13:05	31	1H	メドレーリレー (4×50m) 【オープン男女】	タイム決勝	4×50m メドレーリレー
	32	3H	メドレーリレー (4×50m) 【女子】	予選	
	33	3H	メドレーリレー (4×50m) 【男子】	予選	
13:50	34	11H	マネキントウ・ウィズフィン (100m) 【女子】	タイム決勝	100m 自由形
	35	14H	マネキントウ・ウィズフィン (100m) 【男子】	タイム決勝	
	36	3H	マネキントウ・ウィズフィン (100m) 【オープン男女】	タイム決勝	
15:55	37	1H	メドレーリレー (4×50m) 【女子】	決勝	4×50m メドレーリレー
	38	1H	メドレーリレー (4×50m) 【男子】	決勝	
16:25			表彰式④【マネキントウ・ウィズフィン、メドレーリレー】		
17:25			全体終了		



COMPETITION GUIDE

競技説明図

■ マネキンキャリー 50m

スタート後、25m地点に決められているマネキンまで泳ぎ、引き上げれば、フィニッシュまでマネキンを運びます。

■ マネキントウ・ウィズフィン 100m

フィンとレスキューチューブを装着した状態でスタートし、50m泳ぎます。50m地点には、図の様にプールサイドからマネキンを保持するハンドラが待機しています。

競技者が折り返しの壁をタッチしたら、ハンドラはマネキンを渡し、競技者はマネキンにレスキューチューブを巻いて、フィニッシュまで運びます。

■ マネキンキャリー・ウィズフィン 100m

フィンを装着した状態でスタート後、50m泳ぎます。折り返し地点の水中に設置されたマネキンを引き上げ、フィニッシュまでマネキンを運びます。器材は装着しません。

■ レスキューメドレー 100m

スタート後50m泳ぎます。折り返しから17.5m地点に設置されたマネキンまで進行し、マネキンを引き上げ、32.5mを運びます。器材は装着しません。

■ 障害物スイム 200m

スタート地点及び折り返し地点の両壁から12.5mの地点に設置された2ヶ所の障害物の下を潜り抜け、200mを泳ぎます。

■ スーパーライフセーバー 200m

スタート後75m泳ぎ、その後進行をして折り返し地点から25mの所に決められているマネキンを引き上げます。

マネキンを引き上げ、100m地点の折り返し地点まで運びます。壁にタッチしたたらマネキンを渡します。

■ マネキンリレー 4×25m

第1競技者は水中スタート後、マネキンを運び、プールの22.5m〜27.5m地点の5m間で第2競技者へマネキンを手渡しします。

第2競技者はマネキンを50m地点まで運び、壁にタッチした後、第3競技者へマネキンを手渡します。

第3競技者はマネキンを運び、72.5m〜77.5m地点の5m間で第4競技者へマネキンを手渡します。

■ 障害物リレー 4×50m

第1競技者は50m泳ぎ、壁にタッチし第2競技者に引き継ぎます。

第2競技者はフィンを装着せずにレスキューチューブを肩にかけて50m泳ぎ、壁にタッチした後、肩掛けの部分を第4競技者へ手渡します。

第4競技者はフィンを装着した状態で第3競技者から肩掛けの部分を受け取り、第3競技者がチューブにつまかった状態で50mを泳ぎます。

■ メドレーリレー 4×50m

第1競技者は50m泳ぎ、壁にタッチし第2競技者に引き継ぎます。

第2競技者はフィンを装着した状態でスタート後、50mを泳ぎ壁にタッチし、第3競技者に引き継ぎます。

第3競技者は第2競技者が引き上げたマネキンの部分の水面に浮上し、水中でマネキンを受け取ります。水中スタートフィンを装着せずにマネキンを50m運び、壁にタッチしたら、第4競技者にマネキンを引き継ぎます。

第4競技者はフィンを装着した状態で第3競技者からマネキンを受け取り、水中スタートでマネキンを50m運びます。

■ ブールライフセーバーリレー 4×50m

第1競技者は50m泳ぎ、壁にタッチし第2競技者に引き継ぎます。

第2競技者はフィンを装着した状態で第3競技者からマネキンを引き取り、水中スタートでマネキンを50m運びます。

生きがいを、 愛そう。

人生、毎日何かが起こるわけじゃない。
けれど愛おしく、特別な瞬間が存在する。
あなたにも。あの人にも。

そんな瞬間を、
私たちは生きがいと呼びたい。
なんてことない一日だって、
生きがいある日かもしれない。
そう信じている。

私たちソニー生命は、
お客さまの「生きがい」とともに、歩んでいきたい。
一人ひとりの想いを聞き、寄り添いながら。

日本中が、世界中が、
自分だけの毎日をもっと愛せるように。

ライフプランナーの、
ソニー生命の使命です。

生きがいを、愛そう。



ソニー生命